

2025 年度 一般入試 (10 月)
沖縄大学大学院現代沖縄研究科
地域経営専攻

以下より 2 題を選び、それぞれ 800 字～1000 字で述べなさい。

1. 日本企業では、景気変動に即応して整理解雇を行うことなく、長期的に雇用を維持する傾向があると指摘されてきた。なぜ、日本企業では長期的な雇用が志向されるのか、その理由を論じなさい。

2. 日本の若年者は、欧米諸国と比較して相対的に就職率が高く、失業率が低い。なぜ、そのような状況が生じているのか、その理由を論じなさい。

3. フレデリック・F・テイラーの科学的管理法について説明し、その長所と短所について論じなさい。

4. コロナ禍以前より、来県観光客の増加につれて観光が地域生活を浸食している問題、いわゆる「オーバーツーリズム」について、①その代表的な問題 2 つを挙げ、②その各々の原因と改善策について考えを述べなさい。

5. 国内外、また県内でも「観光税導入」が議論されています。この税金は①何を目的とし、②納税対象者は誰で、③その使途、また納税者はどのような便益を得るものなのかについて整理し、考えを述べなさい。

2025 年度 一般入試 (2 月)
沖縄大学大学院現代沖縄研究科
地域経営専攻

以下より 2 題を選び、それぞれ 800 字～1000 字で述べなさい。

1. 企業がもつ経営理念と経営ビジョンが、実際の企業経営においてどのような意味を持ち、いかなる役割を果たしているのかについて、わかりやすく述べなさい。
2. デジタル化とインターネット時代において重要な意味をもつネットワーク外部性（または、ネットワーク効果）を、具体的事例を用いてわかりやすく述べなさい。
3. 親の養育方法は、子どもの発達に大きな影響を与える。その影響のメカニズムについては、心理学においてさまざまな理論が提唱されている。以下3つの理論を比較し、それぞれの視点がどのように異なるかを述べなさい。また、現代社会において、これらの理論のどれが最も有効な視点を提供すると考えるか、自分の考えを論じなさい。

①バウムリンド (Baumrind, D.) の理論

②ボウルヴィ (Bowlby, J.) の理論

③Bronfenbrenner, U.) の理論

4. 戦争、災害、虐待、差別などの極度なストレス体験は、当事者本人だけでなく、その子孫にも心理的・社会的な影響を及ぼすことがある。この現象は「トラウマの世代間継承 (Intergenerational Transmission of Trauma)」として研究されており、精神医学、心理学、社会学、神経科学の観点から多様な議論がなされている。
ここでは、「トラウマの世代間継承」について心理学の観点からそのメカニズムを論じなさい。また、具体的な事例を挙げ、「トラウマの世代間継承」がもたらす心理的・社会的影響について考察しなさい。

2025 年度 一般入試 (2 月)
沖縄大学大学院現代沖縄研究科
地域経営専攻

以下より 2 題を選び、それぞれ 800 字～1000 字で述べなさい。

1. 産学官など複数のセクターが協働で取り組んでいるまちづくりの事例、あるいは、協働で取り組んだ過去のまちづくりの事例を挙げて、複数のセクターが協働でまちづくりに取り組む①意義、②課題、③可能性について論じなさい。
2. 「まちづくり」という文脈において、「地域活性化」とは何を意味するか論じなさい。
3. 少子高齢化・人口減少社会における都市の課題について論じよ。
4. 地域振興と農業について、具体的な事例をあげながら、可能性及び課題について論じよ。

2023年度 10月入試

沖縄大学大学院現代沖縄研究科

地域経営専攻

以下より2題を選び、それぞれ800字～1000字で述べなさい。

1. 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）と島における経済発展について論じなさい。
なお、本問の論述にあたっては、具体的な島名をあげながら論ずること。
2. 「ブランド戦略」について説明し、地域資源を利活用したブランド戦略の可能性について論じなさい。
3. 観光と地域経済の関係について、具体的な事例をあげながら、可能性及び課題について論じよ。
4. 自由貿易協定（Free Trade Agreement : FTA）の締結などによる自由貿易政策には、どのような効果があると考えられるか述べなさい。
なお、本問の論述にあたっては、少なくとも次の3つの用語を含んで論ずること。
①デヴィッド・リカードの比較優位、②貿易創出効果、③貿易転換効果

2022年度 10月入試

沖縄大学大学院現代沖縄研究科

地域経営専攻

以下より2題を選び、それぞれ800字～1000字で述べなさい。

1. 「観光とはどのような産業なのか？」を説明せよ。
2. 沖縄観光の現状と課題を述べよ。
3. 観光学とはどのような学問であるか説明せよ。
4. デスティネーション マーケティングとプレイス・ブランディングの違いについて、あなたの考えを述べよ。
5. 2019年までにみられた訪日外国人旅行客の急増と、現在の新型コロナウイルスの感染拡大下における観光地の状況を踏まえ、今後、地域と観光の関係を再構築するためにはどのような方策を講じるべきか、あなたの考えを述べよ。